みしま市民新聞
編集人　堀　考信
三島市徳倉813−3
サンヴェール三島506号
TEL&FAX　055-988-1926
Mail:yhgdxjp@ybb.ne.jp
URL:http://1st.geocities.jp/gdxyhjp/
発行部数：１５００部

楽寿園南通り
源兵衛川・源流
静寂な雰囲気
珈琲と食事を
TEL:055-975-0383

平成２０年度から始まる７５歳以上の医療制度

後期高齢者医療制度

この制度は、高齢者が必要とする医療を受けにくくする制度です。

昨年、政府による医療制度改革により、「後期高齢者医療制度」が成立し、来年四月からスタートする予定となっている。この制度は、後期高齢者（七五歳以上）は現在加入している国保や健保を脱退させられ、後期高齢者だけの独立保険に組み入れられることとなる。現行制度との大きな違いは、家族に扶養されている人を含めすべての後期高齢者が保険料の負担を求められ、大多数が「年金天引き」で保険料を徴収されるようになることだ。これは、国の医療費削減の為、お金のかかる高齢者を医療から排除しようとするものに他ならない。

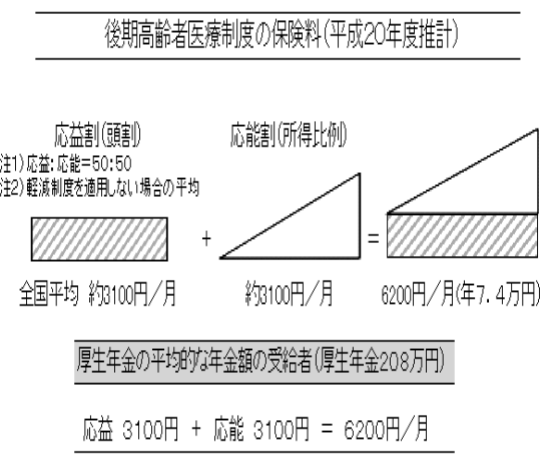
年金が月一万五千円以上の高齢者は年金から「天引き」される仕組みで、保険料額は、今後、条例で都道府県ごとに決まる予定となっている。全国平均で年七万四千四百円（月六千二百円）になると政府は試算している。介護保険料（全国平均四〇九〇円）とあわせると、多くの高齢者が、毎月一万円を「天引き」されることになる。

従来、七五歳以上の高齢者は、保険料を滞納しても、「保険証を取り上げてはならない」とされていたが、今回の制度により、滞納者は保険証を取り上げられ、短期保険証・資格証明書を発行されることになるという。

また、保険料は二年ごとに改定され、後期高齢者の数が増えるのに応じて、自動的に保険料が引きあがげられる仕組みとのこと。

後期高齢者医療制度になっても、高齢者の窓口負担は、「原則＝1割」「現役並み所得者＝3割」で変わらないが、病院・診療所に払われる診療報酬を若い世代と別建てにし、格差をつけ、これが導入されると、後期高齢者に手厚い医療をする病院・診療所ほど経営が悪化するような仕組みになるとのことだ。そうなると高齢者は、医療内容の劣悪化と医療差別受けをけたり“病院追い出し”を迫られることになりかねない。

更に、四月から七〇歳から七四歳の人は医療費負担が現行一割から二割負担に増額されることになっている。



主張

EMプール清掃その後
名ばかりの「環境先進都市」

第四号で紹介したEMプール清掃の後、静岡EM普及協会々員の大橋俊弘氏は、再度三島市に市内の小・中学校でのEMプール清掃を提案し、七月二十五日付で市長から解答を得た。その概要は「市内の学校プールは、使用期間外は常に水を張った状態である。これはプールの水槽の材質を直射日光や熱から保護する為であるが、同時に防火用水槽を兼ねており、水資源の有効活用を図った環境に配慮した施設である。又、学校プールの清掃方法は塩素や洗剤などを使用せず、水を撒きながらデッキブラシで擦るだけなので、プールの清掃作業が直接河川を汚染することはない」という内容であった。大橋氏が提案したEMプール清掃は却下されたのである。

市内でプールが設置されているのは、小・中学校合わせて十五校。各校ともプール清掃は生徒を中心に行っている。つまりプール清掃に人件費はかかっていない。また洗剤代もかかっていない。

逆にEMプール清掃を実施した場合、EM活性液代として一校当たり二万五千円、十五校で三十七万五千円の費用がかかる。

要は出来るだけ金をかけたくない、というのが市の本音だろう。しかしいくら三島市が地方交付税の不交付団体になったからといって、この程度の金額が捻出できない訳ではあるまい。「市の財政は健全」と耳にタコが出来る程、我々市民は聞かされているのに。

それに費用よりもむしろ、子供たちの作業の安全性が無視されたことが腹立たしい。プール清掃を経験した児童に話を聞くと「臭いし滑るし、危なくて汚い。あの臭いで吐きそうになった。あんな中で何時間も作業したくない」という。下水などの清掃の時、汚泥の臭いで大人でさえ嫌な思いするとのことだ。そうなると高齢者は、医療内容の劣悪化と医療差別受けをけたり“病院追い出し”を迫られることになりかねない。

更に、四月から七〇歳から七四歳の人は医療費負担が現行一割から二割負担に増額されることになっている。

１０月２６日静岡地裁前で

10・26

浜岡原発訴訟
原発震災が不安

一〇月二六日、原発震災を防ぐため、東海大地震が来る前に浜岡原発を止めようということで、五年前より市民団体から出されていた「浜岡原発差し止め訴訟」の静岡地裁判決がでた。七月十六日の中越沖地震により、近くの柏崎刈羽原発が想定外の揺れに襲われ、大変な被害に見舞われた後だけに、マスコミを始め全国的に大きな関心と注目が注がれていた。しかし、判決は意外にも柏崎刈羽原発への想定外の被害には全く触れることなく、中部電力側の主張を全面的に受け入れ、市民団体の訴えを棄却する不当判決だった。

弁護団の海渡雄一氏は「この判決には中越沖地震についての言及は一切ない。中越沖地震は発生していない前提で書かれている。多くの国民は、中越沖地震の経験に照らして、浜岡原発がそれを遙かに上回る東海地震の時に、耐震安全性を確保できているのかについて判断されることを願い、この判決に注目した。しかし、判決には、このような観点の考察は全く含まれていない。そういう意味では、この判決は多くの国民の司法への期待を根底のところで裏切っていると言わざるをえない…。」とのコメントを出している。

判決は、原告の主張（原発震災の危険性）は抽象的な可能性を指摘するものに過ぎないの一言で片付け、中越沖地震での柏崎原発では、わずかマグニチュード六・八の地震で三千箇所を超える同時故障が発生し、炉心さえ重大な損傷を受けている可能性があるにも関わらず、耐震設計は充分な安全性が確保されており、同時多発の故障は起こりえないとしている。

また、東海地震が通常の規模を超える発生の可能性についても、原告らの主張は科学的根拠を欠いているとして、浜岡原発が、マグニチュード八級の、まさに巨大な東海地震の震源域のド真ん中に位置していることを無視した判決内容である。東海地震が近い将来（30年以内）に起きる可能性は、実に87％といわれているにもかかわらず、裁判長は何を考えているのか。浜岡原発が、もしも、重大事故を起こしたとき、裁判所はどう責任を取るのか！

台風9号被害による補正予算

一〇月二五日、台風九号被害に対する補正予算等についての臨時議会が開かれた。

議案は「平成十九年度三島市一般会計補正予算案（第2号）」

今回出された補正予算額は二，五三五万円で、台風九号被害額のうち、応急的に必要とする額だけ。これ以外に、国や県から災害復旧補助金が出るため、災害復旧工事の調査結果が出た段階で、再度十一月議会に補正予算を提案するとのこと。それらを含め、台風9号被害による補正予算のおよそは一億円程度の規模になる見込みとのこと。

項　目	内　容	金　額
農業用地施設維持管理事業	佐野地区農業用道路補修，三ツ谷林道補修，山田川用水路補修	370万円
	使用料及び賃借料	85万円
農業施設設備災害復旧測量設計業務委託料	国・県の災害復旧補助金算出の為の調査委託料	1,300万円
中学校管理事業	北中雨漏り，錦田中南側溝修理	160万円
市民文化会館運営管理事業	大ホール雨漏り修理	560万円
体育施設整備事業	長伏グランド，狩野川河川敷流木撤去費用	60万円
	合計	2,535万円

有象無象

▼モラルハザードという言葉がある。道徳心、倫理観の欠如したことをいう。日本人は古来より、勤勉で実直であると言われていたが今でもそうであるかどうかは大変疑わしい。

▼それどころか、現在では浅ましき民に成り下がっているのかも知れない。大物政治家以外、少なくとも一〇年位前までは、大抵の日本人は「勤勉実直」な民であると誰でも思っていた。

▼二年前、偽装建築で日本中が大揺れに揺れた。金儲けの為、建築設計士が偽装し、各地に耐震性が著しく劣るマンション、ホテルなどが多数建てられ大問題となった。

▼今度は食品偽装だ。二〇〇二年、大手食品会社の雪印は牛乳偽装事件を起こし、度重なる不祥事続きで、その後ついに廃業に追い込まれた。また、二〇〇六年には不二家食品による、期限切れ牛乳を使用したシュークリーム事件が発生した。

▼また今年に入り、北海道ミートホープ社の牛肉偽装事件、その後も、北海道の「白い恋人」、三重県の「赤福餅（もち）」、秋田県の「比内地鶏」の偽装など不祥事が相次いだ。金儲け第一主義がここまで日本人の心を荒廃させてしまったのか。

▼そういえば、この手の問題は他にも沢山ある。年金詐欺事件も同じだ。役所の窓口で庶民の年金をちょろまかしても、歴代厚生大臣、官僚達は、ずさんな年金管理も知らぬ顔。薬害肝炎患者も、役人がキチンと対応すれば、もっと早く処置できたものを放置され、患者は不治の病に苦しんでいる。

▼守屋元防衛省事務次官の防衛専門商社からのゴルフの接待三昧も問題となった。これだけ続けば、日本人は古来より「勤勉実直」は返上しなければならない。本当にこの国はどうしたのだろうか？政治家だけでなく、民の心もモラルハザードを起こしている。

加藤建設工業
木造建築のこだわりと本質的な価値の住宅設計
住宅建設のことなら
有限会社 加藤建設工業
棟梁 加藤浩【静岡県優秀技能者】
〒419-0107
静岡県田方郡函南町桑原577番地
電話:055-978-2312
FAX:055-978-2642

楽々パソコン教室のご案内
毎週水曜日、
生涯学習センター５Ｆ（パソコン室）
午後7時～8時半
月４千円、１回1000円
【個別指導対応】
ワード、エクセル、デジカメ、
画像処理、ホームページ作成等
連絡先：055-986-1301（勝俣）

カジュアルファッション
アメリカ屋
ボーイズ・レディーズ
大社前西角　電話:975-2885

軽食&喫茶（11:30～14:30）
スナック（18:00～23:00）
レインボー
三島田町駅前
（昼）定食８００円、珈琲付き
レインボーカレー７００円
焼きそば５００円
トースト・サラダ・珈琲６００円
電話：055-972-0005

伊豆市民劇場のご案内
2007年12月4日（火）公演
『マウストラップ』
作／アガサ・クリスティー
演出／大和田伸也
ミステリーの女王、アガサ・クリスティーの世界
演劇史上最長ロングラン傑作戯曲を大和田伸也が演出！
入会金：2000円
毎月会費：一般3000円 高校生以下1300円
電　話：975-5455　FAX：981-3422